

---

## 令和 2 年度バーチャルパワープラント構築実証事業への参画について ～秒単位制御技術のさらなる高度化に向けて～

---

株式会社 YAMABISHI(本社：東京都大田区、CEO：蓮池 一憲)は、このたび、経済産業省資源エネルギー庁の補助事業である「令和 2 年度需要家側エネルギーリソースを活用したバーチャルパワープラント※1（以下、VPP）構築実証事業費補助金※2」に実証協力事業者として申請し、補助金の執行団体である一般社団法人環境共創イニシアチブから 2020 年 5 月 29 日に採択決定と補助金交付決定の通知を受けました。

▼VPP 構築実証事業用蓄電システムお問い合わせ URL▼

[https://www.sotuu.net/yamabishi/release\\_20200622\\_1.html](https://www.sotuu.net/yamabishi/release_20200622_1.html)

当社は、平成 31 年度より、関西電力株式会社(取締役社長:森本 孝/以下、関西電力)がアグリゲーションコーディネーター※3 を務める関西 VPP プロジェクトに実証協力事業者として参画し、周波数（秒単位）制御として実施する監視制御システムからの遠隔指令に対する蓄電池の応動時間や制御精度を検証することにより、電力系統における周期の短い負荷変動に対する蓄電池の応答性能を確認しました。今年度も引き続き周波数（秒単位）制御の実証に参加することで、VPP の実用化に向けた技術の検証をさらに進めてまいります。

蓄電池は、防災用緊急電源としての役割だけではなく、再生可能エネルギーの余剰電力の蓄電、電力の需給バランスの維持等、電力の効率化に貢献することが期待されています。当社は、本実証事業を通じてエネルギー利用の最適化や再生可能エネルギーのさらなる導入拡大を目指し、低炭素社会の実現に貢献してまいります。

※1：分散化された電源を IoT 技術などの高度なエネルギー管理技術を使って統合制御することで、あたかも一つの発電所のように機能させる仕組み

※2：経済産業省資源エネルギー庁が、VPP の構築に係る実証事業を行う経費に対して、当該費の一部を補助するもの

※3：リソースアグリゲーターが制御した電力量を束ね、一般送配電事業者や小売電気事業者と直接電力取引を行う事業者

▼産業用蓄電システム「YRW シリーズ」の詳細はこちらから▼

[https://www.yamabishi.co.jp/products/back\\_yrw/index.html](https://www.yamabishi.co.jp/products/back_yrw/index.html)

◆株式会社 YAMABISHI 会社概要

商号：株式会社 YAMABISHI( <https://www.yamabishi.co.jp> )

代表者：CEO 蓮池 一憲

本社所在地：東京都大田区大森北 2-4-18

設立年月日：1958 年 3 月

主な事業の内容：電源装置の開発・製造・販売

◆本リリースに関するお問い合わせ

株式会社 YAMABISHI 東京営業所 Tel：03-3767-8861 mail:y-sales@yamabishi.co.jp